

備北商工会報 パートナ一



経営革新セミナー

平成19年9月21日(金)、28日(金)
10月 5日(金)

場所:備北商工会大会議室



編集・発行：備北商工会

- 本部・成羽 〒716-0111 高梁市成羽町下原 432-1
TEL(0866)42-2412 FAX(0866)42-2012
- 有漢支所 〒716-1312 高梁市有漢町有漢 3387
TEL(0866)57-2924 FAX(0866)57-2930
- 川上支所 〒716-0201 高梁市川上町地頭 1814-1
TEL(0866)48-2000 FAX(0866)48-3660
- 備中支所 〒716-0303 高梁市備中町長屋 7-2
TEL(0866)45-3137 FAX(0866)45-3171

エリアの話題

復興第56回備中名物 成羽愛宕大花火

7月28日(土)、成羽愛宕大花火が盛大に開催され、5万3千人の観衆を魅了しました。この花火は宝永元年から数えて300年以上の歴史を誇る、仕掛花火は昭和25年に成羽町商工会の前身である成羽町商工団が復興して以来、本年度56回目を迎えました。年々、その規模は大きくなり、現在では、中国随一の規模を誇ると言われています。この花火の最大の特徴は運営の全てを手作りで行っており、イベント企画業者やスポンサー企業は一切入っていない点と地元商工会会員を中心に地域のコミュニティや消防団など総勢延べ約800人が出動し準備から片付けまで全てを行っている点です。

この大所帯を機能的に動かすために、それぞれの部門ごとに委員



会を組織し、委員会ごとに担当部門を責任をもって遂行する仕組みが上手く機能している事が、今日まで花火が事故なく継続できた要因の一つだと思っています。特にこの部門別委員会はあらゆる業種の人々が一つの目的の為に協力し、協調し合っていく伝統的なしきたりがあり、毎年、花火が近づくにつれて各委員会の団結力や協力体制はより強力になり、花火ウィークでピークを迎えます。

花火の翌日にはもう来年の花火の構想が話題になる。そんな成羽の花火に対する情熱や心意気が300年の伝統を守り続けているのではないのでしょうか。



有漢町納涼ふるさと祭

8月11日(土)、夏の恒例「有漢町納涼ふるさと祭」が盛大に開催されました。この祭りは商工会と高梁市有漢地域局が事務局となり、まちづくり協議会、農協、小中学校PTA、婦人会などで構成する実行委員会が「地域住民相互のふれあい」「子供たちの思い出づくり」「地域住民の憩いの場づくり」を主旨とし企画・運営しています。

当日は朝8時から、実行委員会のメンバーや商工会役員、青年部員も汗だくとなり会場設営を行い、午後6時、有漢東小学校による子供銭太鼓から始まり、地元団体による演芸の披露、「来世楽」による歌と津軽三味線ライブなどのステージやビンゴ大会、盆踊りコンテスト…そして締めは名物の権現花火。約800発の打ち上げ花火が有漢町の夜空を彩り、来場者は楽しい夏の夜のひとときを過ごしていました。



常山公園活性化プロジェクト

この度、有漢地区運営会議において、有漢地区の活性化を図る目的で協議を重ね、7月に商工会役員(有漢地区)、高梁市有漢地域局、まちづくり協議会、観光協会が構成メンバーとなり「常山公園活性化プロジェクト委員会」を発足しました。

この委員会は、現在、有漢町が直面している少子高齢化・過疎化などによる活力低迷をどのように打破するかを検討し、常山公園を中心に有漢町全体の活性化につなげていくことを目的としています。

今年度中に事業計画を策定し、来年度以降3カ年計画で事業を展開していく予定です。

エリアの話題

川上マンガ絵ぶたまつり

このまつりは、旧川上町が「マンガ文化のまちづくり」を提唱して地域活性化を進めている中、社会福祉や地域活性化のための事業に取り組んでいる旧川上町商工会でも、平成6年から「マンガ文化のまちづくり」にちなんだイベントを造り出そうという声上がり、当時の商工会役員で研究協議を重ねた結果、青森の「ねふたまつり」にヒントを得て、「マンガ」と「ねふた」を融合した『マンガ絵ぶた』という新しい要素を取り入れたイベントの創造という方向性が決定しました。

その後、本場の青森県にも足を運び研究を重ね、ついに平成7年に第1回目の「マンガ絵ぶたまつり」を開催しました。

絵ぶたの製作には約2ヶ月の時間と「絵ぶた師」（絵ぶたをつくる人の尊称）の莫

大な労力が費やされますが、「マンガ絵ぶた」が人々を

夏まつり in 西山高原

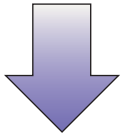
8月4日（土）観光スポットである西山高原から情報発信することで、内外の交流を促し地域の活性化を図ることを目的に、備中イベント実行委員会（町内 団体で組織）の主催により、「夏まつり 西山高原」が開催されました。午後3時の昼の部では、親子連れが木工教室やアイス作り教室などの手作り体験コーナーにチャレンジしました。また、夜の部では特設ステージ上で西山小学校のブルースカイブルー NISIIYAMA（吹奏楽団）の演奏や、子供ソーラン踊り、地元の有志による民謡・カラオケ、備中太鼓、お楽しみ抽選会など多くの催しが行われました。また、会場の中では商工会青年部・女性部を始めとしたバザーや地元特産品の販売などが行われ活気あふれる夏まつりとなりました。イベントの最後には中四国地方では珍しいレーザショーが行われ、訪れた方々は昼夜を通して高原の夏を満喫しました。

備中ふるさとまつり

月 日（日）恒例の「備中ふるさとまつり」が、備中町長谷の備中やすらぎの里一帯で開催されました。当日は、『実りの秋』で、テント村売店コーナーには数多くの農林水産物やバザー品が所狭しと並び、多くの方の舌を満足させました。ステージ上では数々の出し物や、松田聖子のもまねショー、恒例になったチャリティーオークションなどが行われ会場を賑わせました。また、セーターハウス2階では、備中文化協会による書道・写真・手工芸品の展示会が合わせて行われ（日15時～日19時）まで開催）、交流とふれあいの一日となりました。

商工会は創業や経営革新を強力に支援します！

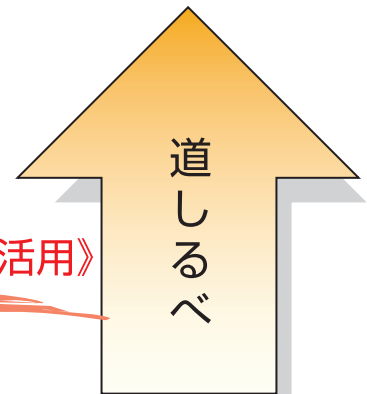
◎創業や経営革新の前に…



☆自社の経営計画を作ってますか？

→経営計画とは、現状から将来の“あるべき姿”に到達するための「道しるべ」となるものです。良い経営計画は、会社が現状よりもより高い水準の目標を設定し、その目標を実現するために何をすべきか明確になってきます。それによって、自社のあるべき姿を具体的に示し、着実にその姿に到達するために「経営計画」を作成する必要があるのです。

●目標：会社の将来あるべき姿



《経営計画を活用》

●会社の現状

経営革新とは…

①新商品の開発又は生産

例：織物業者が、織物製造時に排出される産業廃棄物を材料に雪解け防止スノーマットを開発する。

②新役務の開発又は提出

例：美容院が顧客の顔を撮影し、コンピューターで髪型をシュミレーションできるシステムを開発し、顧客層の拡大と売上げの増大につなげる。

③商品の新たな生産又は販売方法の方式の導入

例：食料品店が、米や野菜などを個別に販売するだけでなく、毎日異なるお薦めメニューを開発し、その食材を家族向けのセットにして販売する。

④役務の新たな提供の方式の導入 その他の新たな事業活動

例：不動産業者が、企業の空き家となった社員寮を一括借り上げて、それを高齢者向けに改装し、介護事業を行う

相談内容（一例）

■経営革新

- ・経営革新とはどんなことか知りたい
- ・新商品や新サービスを考えている
- ・新たな生産方法を考えている
- ・経営革新の事業計画を作りたい
- ・経営革新計画の承認企業になりたい

■創業

- ・創業するには、どのような知識が必要なのか知りたい
- ・創業の事業計画を作りたい
- ・経理や税務の知識を学びたい
- ・創業時に金融機関から融資を受けたい
- ・行政省庁への届出について知りたい

～経営革新計画承認企業の主な支援策、優遇措置～

①税の優遇措置

- ★設備投資減税
- ★同族会社の留保金課税の停止措置

②保証・融資の優遇措置

- ★信用保証の特例
- ★政府系金融機関による低金利融資
- ★小規模企業設備資金貸付制度の特例

③投資・補助金の優遇措置

- ★経営革新関係補助金
- ★投資育成やファンドからの投資

④販路開拓支援措置

⑤その他の優遇措置

- ★特許関係料金減免制度

ご利用の手続き

創業・経営革新を
目指す方

相談

専門科による支援
(窓口・派遣)

継続指導

商工会

シニアアドバイザーセンター

- シニアアドバイザー
- 窓口専門家
- 派遣専門家

新規加入会員紹介

(平成19年4月24日理事会承認分)

	地 区	事 業 所 名	代 表 者 名	業 種
1	成羽地区	有限会社 リバティック	東 健 次	建築コンサルタント
2	成羽地区	河 上 建 築 所	河上 敏雄	建 築 業
3	川上地区	吉 田 畜 産	吉田 健三	食 肉 販 売 業
4	川上地区		三村 忠生	軽 貨 物 運 送 業
5	川上地区		池田 康	電 気 工 事 業
6	川上地区	川上町観光協会	林 建 樹	観 光 協 会
7	川上地区	株式会社 シャガード	森繁 修治	ゴルフ場設備 製造販売業

パソコン講習会！

Wordを使った基礎講座とPOP作成講座を下記の日程で開催します。

定員限定、先着順ですでお早めにお申し込みください。

日 程 平成19年11月29日(木)、30日(金)

両日とも18:30～20:30

(21:00までは個別指導可)

場 所 高梁市有漢地域局 2 階会議室

内 容 1日目 POPとデザインの基本、
Wordのテクニックと
POP広告作成のコツ

2日目 Word、POP広告作成の実践
(自社のPOPを作ってみよう)

定 員 15名

受講料 無料

申込み 本部または各支所まで

備北商工会ホームページが開設！

この度、皆さまへいち早く地域情報やお役立ち経営情報をお届けするため、
備北商工会HPを開設しました！
情報発信はもちろん、会員同士の交流の場としても提供する予定です！！

備北商工会HPアドレス

<http://www.okasci.or.jp/bihoku/>

会員ブログ募集

備北商工会HPに自社PRを兼ねて掲載してみませんか？

申込み・お問い合わせは本部または各支所まで

経理講習会（複式簿記）

青色申告特別控除65万円の適用を受けるためには、正規の簿記の原則（複式簿記）による記帳にもとづいて損益計算書・貸借対照表を作成する必要があります。

そこで、商工会では出来るだけ多くの会員さんに青色申告特別控除65万を控除できるよう複式簿記の仕組みから決算書の作成まで4日間コースにて経理講習会を開講します。

是非、この機会に経理のプロとなりましょう！

★日 程 1日目：平成19年11月13日(火) 仕組みについて
2日目： 11月14日(水) 勘定科目と仕訳
3日目： 11月15日(木) 仕訳と総勘定元帳
4日目： 11月16日(金) 試算表と決算書の作成

★時 間 4日間とも19:00～21:00

★場 所 備北商工会本部大会議室

★受講料 無料

★講 師 大熊勇司税理士

申込み・お問い合わせは本部または各支所まで

青年部

国内先進地視察研修会開催

9月8日(土)・9日(日)、中国・四国ブロック商工会青年部交流会への参加と、徳島県勝浦郡上勝町の葉っぱビジネス「彩」の現地視察を実施しました。

当日は、部員17名の参加があり初日の中国四国ブロック交流会では、青年部主張発表大会が中国四国ブロック9県の代表がそれぞれ青年部活動を通じて学んだことなどを熱のこもった発表をされ、参加した青年部員も熱心に聞き入っていた。

記念講演では読売テレビ報道局長「辛抱次郎氏」による「テレビ報道の裏おもてく正しい判断は正しい報道からく」の講演を聞き改めて情報を基にした判断はどの情報を判断材料にするかによって大きく変えることを実感した。

2日目は葉っぱビジネスで有名な上勝町の「彩」を現地視察。



出荷場見学にJA東とくしま上勝支所を訪れ流通の仕組みなど担当者に説明してもらい参加した部員たちは、出荷されている葉っぱを見て自分達の身の回りにある葉っぱと何も変わらないのに驚いていたが、よく見ると葉っぱ一枚一枚の梱包に驚かされた、ただの葉っぱも梱包次第ではぜんぜん違うものになることを実感した。

当日はちょうど出荷の日で次から次へと出荷される葉っぱを見てこんなにも葉っぱの需要があることに驚かされ、生産者のお年寄りもパソコンを駆使して市場の動きや自分の販売実績など確認し出荷の品物を決めるところにも驚かされた。

葉っぱビジネス「彩」を視察してみて、我々の地区となら変りが無いのにどうしてこれだけの事業が出来るのかやはりそれは継続とそれを引っ張るリーダーがいなければならぬことを実感した。

女性部

中四国ブロック商工会女性部交流会、主張発表大会

9月6日(木)・7日(金)、香川県高松市のサンポートホール高松において、中国・四国ブロックの商工会女性部員約650人が一斉に集い、交流会が開催されました。

当日は部員11名が参加し主張発表大会では、女性部活動のための情報交換や資質向上を図り、もって参加者の女性部への帰属意識を高める等を目的に、「女性部活動に参加して」「女性部活動と地域振興・まちづくり」のテーマに伴った、9県の代表者による発表が行われました。

岡山県代表として、当会女性部の大塚明美さんが出場し、「手作りの祭りでおこし」と題して、女性部活動や祭りを通して、ひとつの事を成し遂げる忍耐力や達成感、世代を超



えた人々のふれあいや協力、絆など日常忘れがちな大切なことに気づかされたこと。また、改めて商工会や青年部女性部、地域全体が一体となり、商店街の振興や地域活性化を図っているのだと確信し、更なる発展へと繋げるよう努力していきたいと、熱心に発表しました。

結果は優良賞でしたが、女性部の魅力と手作りの祭りを広くアピールすることができ、会場は熱い声援と拍手につつまれました。

なお、最優秀賞には、香川県のさぬき市商工会女性部の尾端美紀子さんの、地域の特徴を活かしたリサイクル事業に取り組まれた「心をひとつにして」が選ばれました。

商工会総合アクションプラン策定に向けてスタート

本年度備北商工会の将来のなすべき目標策定に向けて、検討を始めています。

会 議 等	月 日	内 容
第1回策定委員会	6月29日	事業計画及び委員会設置規程を承認 スケジュールの決定、管内経済産業等の現状認識
会員アンケート調査	6月18日～ 7月17日	会員意識調査 242名の回答をいただきました。 参考にプラン策定にあたります。ありがとうございました。
第1回 経営支援・組織運営部会	8月21日	①まちを元気にする・若者を残す ②やる気を出させる経営支援 ③自立自活への経営支援 ④記帳機械化は自計システムの推進に着目
第1回 地域(まち)づくり部会	8月21日	①まちづくり協議会管轄の活性化事業との連携 ②地域との連携 ③消費者が豊かになる・商工業者が豊かになる・ 町が繁栄する循環方策に着目
第2回 経営支援・組織運営部会	9月20日	やる気を出すための仕掛けづくり 経営支援業務の中で、今後注力していくべき事項 今後の経営支援での主な対象先 個別指導と講習会の重視度合い 提案型指導の充実に 会員の参画意識の醸成 組織運営業務の中で、今後注力していくべき事項 コスト削減、会員増加、収入増加、施設の貸出
第2回 地域(まち)づくり部会	9月20日	地域(まち)づくりへの取り組み 注力すべき地域(まち)づくり事業

本アクションプラン策定にあたって6月18日～7月17日の間、全会員を対象にアンケートを実施しました。

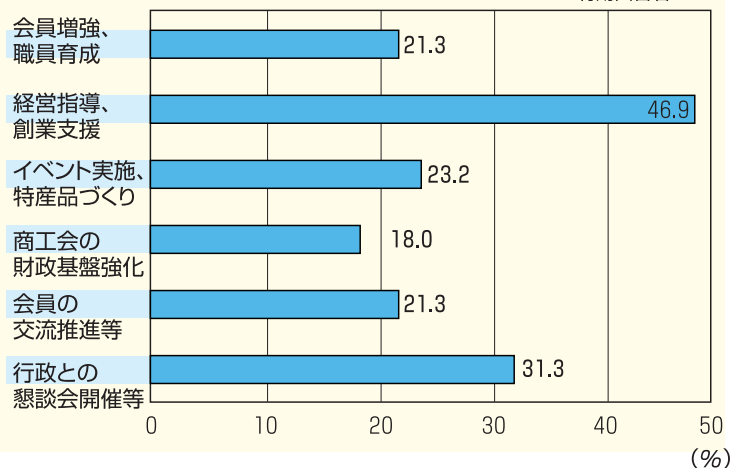
有効回答数は45%でしたが、今後の商工会のあるべき姿を策定するにあたり、実り多き資料となっております。

右記はアンケート結果の一部です。今後商工会が最も力を入れていくべき分野は「経営指導、創業支援等」という結果となっています。



「今後最も力を入れていくべき分野」の回答割合

有効回答者:211



備北商工会内4町青色申告会、合併へ向け協議

現在、備北商工会内4町（成羽、有漢、川上、備中）の青色申告会は、商工会と同様、組織運営の安定と効率化及びスケールメリットの観点から合併に向け協議しております。

現時点では、4町の青色申告会正副会長が平成18年度から計4回の会合を開き、合併の時期や組織運営、財政等について協議しました。協議結果としての合併目標事項は右記のとおりです。

合併の時期	平成20年4月1日
合併の方式	新設合併
役員数	会長 1名 副会長 3名 理事 8名 監事 2名
事務所所在地	備北商工会本部内（高梁市成羽町）
名称	備北青色申告会
事務局機構	本部主管（但し、支所に窓口設置）
財政	持ち寄りなし
会費	1,500円（年額）

商工会会報タイトル



に決定！！

会員のより身近な情報としての会報を目指し、平成19年7月創刊の備北商工会会報において、タイトル募集を行ってまいりました。

新聞掲載の効果もあってか、備北商工会地区外からも数多くの応募が寄せられ、去る9月5日(水)会報編集会議にて厳選なる審査を行い「パートナー」に決定いたしました。

タイトル決定賞は江草潤美様へ金一封、また、優秀賞の島田晃様、太田勝成様には備北商工会地区内の特産品をお届けしました。

■タイトル決定賞「パートナー」

高梁市備中町 江草潤美 様

■優秀賞「びほくづくし」

高梁市有漢町 島田晃 様

優秀賞「せせらぎ」

真庭市北房町 太田勝成 様

今後とも商工会が企業の・・・また地域の“パートナー”として皆さまのお力添えをさせていただきます！

風ぐるまフェスタ 2007 in うかん

平成8年から開催している「風ぐるまフェスタ」は今年で12回目！

広域交流、特に南北軸を基軸とした交流をテーマに石の風ぐるま姉妹縁組に伴う交流太鼓やキャラクターショー、湯浅シェフによる料理教室・・・そして風の舞台では演歌歌手の「金田たつえ」さんのオンステージを企画しております。

是非、この機会にうかん常山公園へ足をお運びください。

◆日 時 平成19年11月25日(日)
10:00～15:30

◆場 所 うかん常山公園(高梁市有漢町)

◆問い合わせ 備北商工会有漢支所(57-2924)

※当日、お車で越しの際は駐車整理料500円が必要となります。

成羽地区謝恩年末連合大売出し

日ごろの感謝を込めて、成羽地区約100店舗(小売業、サービス業)による謝恩年末連合大売出しを実施いたします。

今年もお買い上げに応じて抽選券(補助券)を発行し、特等には謝恩旅行ご招待を企画しております。

是非、年末のお買い物は成羽地区加盟店でお願いします。

～抽選券～

お買い上げ3,000円ごとに1枚発行
(300円ごとに1枚の補助券、10枚で抽選券となります)

★特等 謝恩旅行ご招待券

★1等 2万円商品券

★2等 1万円商品券

★3等 5千円商品券

★4等 3千円商品券

★5等 1千円商品券

編集後記

各地区とも夏の恒例イベントが終わり、本格的に経営革新やアクションプランの策定等へ向け、邁進する時期がきました(いつも邁進していますが...)。そして、会報タイトルが「パートナー」に決定！商工会がいつも会員の皆さんのパートナーとして...努力して参ります。

ちょっとしたお役立ち情報

昨今、仕事や家計でもパソコンを利用する機会が多くなっていると思います。

そこで、今回はインターネットから無料(フリーソフト)でソフトウェアをダウンロードできる代表的なサイトを紹介します。

是非、活用してみたいはいかがですか？

窓の社 <http://www.forest.impress.co.jp/>
Vector <http://www.vector.co.jp/>
Cow&Scorpion <http://cowscorpion.com/>